

「COMIKS—Catching Opportunities in entertainMent Improving the Knowledge of the Sector」

(知見を広げ、エンターテインメント界でチャンスをつかめ) 参加者募集

COMIKS は、マンガ、アニメーションおよびエンターテインメント領域を専門分野とする若者の国際的教育支援を目的とした日韓伊共同のワークショップ型研修プロジェクトです。各国の若者たちの共同作業や交流の促進を目的に、型にとられない創造的な教育・訓練コースを通して、将来エンターテインメント領域で社会に貢献できる人材を育成します。

*本プロジェクトは欧州連合(EU)が運営する 2014 年～2020 年までに実施される教育・訓練・青少年・スポーツのためプログラムエラスムス・プラス(Erasmus+)の国際流動性プログラム(International Mobility Programmes)として立ち上げられました

2016 年 8 月 8 日付ガルフアニーナ自治体連合カウンスル決議第 76 号および 2016 年 11 月 21 日付行政決議第〇〇号によって遂行されます。

ガルフアニーナ自治体連合は、若者のイノベーションおよび優良な実践例の情報交換に関する協力のためのエラスムス・プラスプログラムに基づく EU(欧州連合)からの資金援助を受け、韓国のソウル国際マンガ・アニメーション映画祭事務局(SICAF)、NHK インターナショナル(日本)、その他のヨーロッパのパートナーと協同し、「COMIKS—Catching Opportunities in entertainMent Improving the Knowledge of the Sector(知見を広げ、エンターテインメントの世界でチャンスをつかめ)」プロジェクトを立ち上げました。この COMIKS プロジェクトは、マンガやアニメーション領域およびエンターテインメント市場における流動性とノンフォーマルな学習に焦点をあてて行われます。ガルフアニーナ、トスコエミリアーノアッペンニーノ国立公園地区の若者、日本及び韓国の若者を対象に、彼らの指向に応じた、文化創造的分野での教育・訓練の現場から、現実の仕事の世界、そして社会へと若者を融合していくことを目指しています。

COMIKS は、マンガ・アニメーション領域、および広くエンターテインメント市場での活躍に意欲があり、本募集要項の条件を満たす若者が、プロとしての技量を育み、高めていくことを目指しています。エンターテインメント市場は、デザイン分野に限らず、文化的・創造的スキルに対して、ますます多くの雇用機会、就業チャンスを生み出しています。プログラミングに代表されるコンピューター操作や、イベント企画制作、マーケティングやクリエイティブ・ライティングなど様々です。韓国、日本、イタリアでの研修交流に参加することで、海外生活や、学習経験を通して、若者たちは幅広いスキルを身につけていきます。参加者は、3 カ国で行われる実験的なノンフォーマルの学習コースに参加し、これは参加者が成果を上げることが出来る限り今後も実施されます。

選考対象者: 募集開始時点で雇用されておらず、以下(C)の条件を満たす 8 名の若者

A—ガルフアニーナ自治体連合とトスコエミリアーノアッペンニーノ国立公園地区の両方、またはいずれかに在住する 18 歳から 30 歳までの若者 8 名。内 1 名については、世界保健機関(WHO)の定義に従って、*2「軽度低視力」視覚障害があり、当該視覚障害証明書を有する事。

*2「軽度低視力」視覚障害とは両眼の残存視力が 3/10(0.3)未満、または完全矯正された両眼の残存視野が 60%未満の障害

B—SICAF の活動地域である、大韓民国に在住する 20 歳から 30 歳までの若者 8 名。内 1 名については、世界保健機関(WHO)の定義に従って、*2「軽度低視力」視覚障害があり、当該視覚障害証明書を有する事。

*2「軽度低視力」視覚障害とは両眼の残存視力が 3/10(0.3)未満、または完全矯正された両眼の残存視野が 60%未満の障害

C—NHK インターナショナルの活動地域である、日本に在住する 20 歳から 30 歳までの若者 8 名。内 1 名については、世界保健機関(WHO)の定義に従って、*2「軽度低視力」視覚障害があり、当該視覚障害証明書を有する事。

*2「軽度低視力」視覚障害とは両眼の残存視力が 3/10(0.3)未満、または完全矯正された両眼の残存視野が 60%未満の障害

第 1 条—募集領域

マンガ、アニメーション産業、および広くエンターテインメント市場において、若手デザイナーが自らの技術、芸術的スキル

COMIKS 募集要項

の向上、補完的スキルを磨き、経験と知識を身につける実験的なノンフォーマルの学習コースです。ここで得た知識や経験は、就労や離職した際のさまざまな困難を克服する上で役立つものとなります。

第2条―選考参加一般要件

応募者は応募申請時に以下の条件を満たしている事。

―20歳以上30歳以下の若者

18歳以上30歳以下(ガルフアニーナ自治体連合による選考対象者)、または20歳以上30歳以下の若者(SICAF、NHK インターナショナル選考対象者)有効な身分証明書を有すること。

―現在雇用関係が無いこと

現在、常勤(正規雇用)での雇用契約や自営業、フリーランスでフルタイム勤務をしていないこと

―英語でコミュニケーションが図れること

各国の母国語およびガルフアニーナ自治体連合の選択した科目に対して「ヨーロッパ共通言語参照枠(CEFR)」B1 レベル以上の英語力がある、または SICAF(ソウル国際マンガ・アニメーション映画祭)および NHK インターナショナルの選択した科目に対して同等の英語力があること

―日本在住であること

―マンガ、アニメーション領域での制作経験を有する者

―プロジェクトにおける全てのトレーニングや共同作業への参加

―渡航準備期間からプロジェクト終了後まで規定の英語学習用ソフトを使用した英語学習の履修

―完成制作物、論文等の提出

―研修参加時の旅行傷害保険の加入

第3条―選考委員と各特別要件

ガルフアニーナ自治体連合 *省略

SICAF *省略

NHK インターナショナル

日本に在住する20歳から30歳までの若者8名。内1名については、世界保健機関(WHO)の定義に従って、*2「軽度低視力」視覚障害があり、当該視覚障害証明書を有する事。

*2「軽度低視力」視覚障害とは両眼の残存視力が3/10(0.3)未満、または完全矯正された両眼の残存視野が60%未満の障害

第4条―選考方法

募集告知および参加申請関係書類は、ガルフアニーナ自治体連合の公式ウェブサイト、全てのプロジェクトパートナーのウェブサイトおよび以下のポータルにて発表

ガルフアニーナ自治体連合とスコエミアーノアッペンニーノ国立公園地区応募者 www.ucgarfagnana.lu.it ほか

募集告知は、ガルフアニーナ自治体連合とスコエミアーノアッペンニーノ国立公園地区の両方、またはいずれかに属する各自治体のホームページ上でも公表

NHK インターナショナル応募者 <http://www.nhkint.or.jp/ja/>

SICAF 応募者 www.sicaf.org www.scaaw.or.kr

第5条―審査基準

COMIKS 募集要項

NHK インターナショナルおよび SICAF による選考対象者

—書類選考

提出された応募資料の資格証明(卒業・修了証書、学位、専門科目)と成果物(デザイン、アニメーション分野であることが望ましい)、職歴またはマンガ、アニメーションを含むエンターテインメント領域でのインターンシップ経験、英語力

最高 60 点

—面接

特定のスキル、応募動機、面接態度、コミュニケーションスキル、英語力

最高 40 点

ガルファニャーナ自治体連合による選考対象者 *省略

第 6 条—選考手順

応募者は、各国の COMIKS 事務局のホームページにて応募書式[A]をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記の指定住所に **2017 年 2 月 28 日まで**に申請書を提出

—COMIKS ジャパン事務局

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 7-1 アムウェイビル 12 階 (NHK インターナショナル内)

Email: jmaf-info@nhkint.or.jp

—COMIKS コリア事務局

c/o SICAF Organizing Committee: A-203 Seoul Animation Center, 126 Sopa-ro, Jung-gu, 04628, Seoul Korea email: prt@sicaf.org

—COMIKS イタリア事務局

c/o Garfagnana Union of Municipalities: 9 Via V. Emanuele, 55032 Castelnuovo di Garfagnana, Lucca, Italy email: Carla.lenzi@ucgarfagnana.lu.it

各国の事務局は原則、募集期間終了後 15 日以内に、当該組織の代表または的確な専門家 3 名以上と議事録者 1 名からなる選考委員会により、最終選考候補者リストを作成

各国の事務局は、議事録の正式承認後、10 日以内に、選ばれた参加者に通知し、選ばれた候補者が辞退する場合、最終選考候補者リストから次点候補者を選出。視覚障害のある候補者を選考することが可能ではない場合についても、最終選考候補者リストの次点候補者を選出。

最終候補者決定後 5 日以内に、全ての個人情報を含めた参加者の最終リストと共に、添付書式[B]に従って署名された議事録原文を、必要な書類を全て添付の上、ガルファニャーナ自治体連合宛に送付

第 7 条—研修期間と時期

本研修開始前に、語学研修とプロジェクトのガイダンスが行われ、研修プロジェクト参加者全員が参加

本研修の第 1 回目は韓国・SICAF にて行われ、第 2 回目は文化庁メディア芸術祭の開催期間に日本で開催。最終セッションは、イタリア・ガルファニャーナ、ルッカ・コミックス&ゲームズ 2017(Lucca Comics & Games 2017)にて実施。

* 本プロジェクト全体の稼働期間は、**2016 年 8 月 1 日から 2017 年 12 月 31 日まで**

第 8 条—研修期間と時期

COMIKS 募集要項

- 第 1 回セッション(韓国) 2017 年 7 月下旬 (予定)
第 2 回セッション(日本) 2017 年 9 月 (予定)
第 3 回セッション(イタリア) 2017 年 10 月 28 日(土)～11 月 3 日(金)

参加者の居住地から出発空港、再入国する空港から参加者の居住地までの移動行程の手配は、参加者の自己責任において行われる。各国滞在中の諸手配や調整は、活動が行われる国の事務局が行い、参加者の受け入れ、ガイド役を務める。各国での研修プログラムは、32 時間の講義、ガイドツアー、現地での実地研修およびディスカッション、ミーティング、ミニ講義、スペシャリストや専門家を交えてのミーティング等で構成。プロジェクトの目的に関連した目的地への見学会も含まれる。

本研修の詳細、及び最終日程は、選考終了時に発表。参加者には、十分な準備期間が与えられます。

第 9 条一研修旅行中の宿泊・移動手配

参加者は、研修実施地域のゲストハウスまたはホテルに滞在。原則、公共施設を利用するが、公共施設の確保が困難な場合には、主催者が確認した民間の宿泊施設を手配する場合も例外的にある。宿泊施設は、研修先へのアクセスなど利便性の高い立地に位置し、必要な移動の手配は活動が行われる国の事務局が全て行う。

第 10 条一旅行予約および支給条件

各参加者に対しては、以下の金額を上限に旅行経費を支給

日本(NHK インターナショナル)参加者:イタリアおよび大韓民国への旅費 1,000ユーロ

韓国(SICAF)参加者 *省略

ガルフアニャーナ自治体連合参加者 *省略

旅費の支給は、EU エラスムス・プラス(Erasmus+)プログラムにより作成された助成金一覧表に準拠して行われ、各国での滞りは、個人的な理由で延長することはできない。延長した場合、当該参加者は、旅費の支給を受けることが出来ない場合がある。

第 11 条一サポート資料

参加者には、プロジェクトの活動を行うための学習キットと研修が実施される地域の情報資料を配布。参加者は、準備段階から、英語学習用ソフトへアクセスが可能となり、それぞれの基本的な語学スキル向上のため、現地研修前、研修期間中、および修了後も英語学習用ソフトの活用が可能。視覚障害のある参加者には、タブレットと文字拡大ソフトを提供。

第 12 条一傷害保険

各参加者は、滞在期間全体またはそれに相当する期間を通じて有効な傷害保険に加入する。ガルフアニャーナ自治体連合は、刑事責任であろうと、偶発事件であろうと、現地研修中に発生するかもしれない一切の損害賠償に応じない。**本条件については、現地研修参加申請書の提出により、承諾されたものとみなされる。**

第 13 条—チューター

本研修および滞在期間中、各国の事務局が選んだ最適なチューターが加わり、参加者を個別に指導。

第 14 条—参加証明書

全コース終了時に、コースを修了した参加者に対して、トレーニングプロジェクト名の記載された参加証明書とエラスムス・プラス(Erasmus+)プログラム・ユースパス(Youth Pass)が発行される。

第 15 条—期待される成果

参加者は、クリエイティブな取り組みを通して、コミュニケーションをとりながら、互いの異なるスキル、専門的知識やプロ意識を組み合わせ結合させることでガルファニャーナなどを舞台にした物語制作を期待する。その物語は個々の参加者が持つ想像力と専門的技術を自在に用いながら、アニメーションやマンガなどの領域を自由に横断した新しいマルチメディアのプロトタイプ作品となる。作品の言語は英語を使用し、デジタルメディアを通して世界中に配信可能な作品が期待される。

イタリアの詩人・劇作家ルドヴィーコ・アリオストは今から 500 年前に『狂えるオルランド(Orland Furioso)』を出版した。その内容は彼の天翔る空想と類いまれな詩法で書き上げられ、多くの人々を魅了し、作品世界に引き込んだ。彼はガルファニャーナでの暮らしの中でも自由に詩を創作し、時には楽器の絃に触れ音色をさまざまに変えるように詩を奏で、時にはさまざまな糸で大きなタペストリーを織るように詩を紡いだ。2016 年はこの『狂えるオルランド』の初版が出版されて 500 年の記念の年である。ガルファニャーナの地での制作体験は、他の場所では得ることのできない知識とインスピレーションを参加者に与えることを期待する。

制作物の著作権は、ガルファニャーナ自治体連合に帰属し、ガルファニャーナ自治体連合は、完成制作物を宣伝目的で使用することができる。広告代理店、テレビ・ネットワーク、専門ウェブサイト、雑誌その他が必要とする場合に、直接、またはトスコエミアーノアッペンニーノ国立公園との協定を通して、若干の変更を行うことも含まれる。

第 16 条—最終および暫定規定

本告知では扱っていない事項については、適切な範囲でガルファニャーナ自治体連合の内部規定および韓国・日本の事務局の内部規定を参照する。1990 年制定の第 241 号法およびその後の修正および追加条項に従って、情報および明確な説明を求めることのできる、本プロセス担当者は、9 Via V. Emanuele, 55032 Cstelnovo di Garfagnana, Lucca, Italy に所在し、E メール：comiks@ucgarfagnana.lu.it Tel: +39 0583 644922

事務局長

フランチェスコ・ピナグリ(博士)

会長

ニコラ・ポリ 弁護士